

# ジュニアリーダー育成事業活動報告

問い合わせ 生涯学習課 ☎5800

小学校4年生から高校2年生の参加者27名が、学校以外の異年齢の仲間と共に、自然体験や伝統文化体験、大竹市再発見などさまざまな体験学習を通して、自立心・社会性・協調性などを身に付けました。

**第1回「出会い」**  
(自然の家やさか)  
初めは緊張していた参加者も、アイスブレイクやグループワーク、野外炊飯などを通して、徐々に打ち解けていきました。



(上)アイスブレイク

**第2回「近づいて」**  
(阿多田島)  
いりこ工場見学や阿多田の歴史講義で地元大竹について学びました。また、太平洋を一周したヨットでセーリングを体験しました。



(上)野外炊飯



(下)キャンプファイヤー



(上)TAP (徳地アドベンチャープログラム)

**第3回「深める」**  
(国立山口徳地青少年自然の家)  
TAP (徳地アドベンチャープログラム)の活動を通して、自主性・協調性などを身に付けました。



(上)ヨット体験

**第4回「自立」**  
(自然の家やさか)  
炊飯では、全てを参加者に任せる形で行いましたが、しっかりとした役割分担、全員での協力の結果、全ての作業を時間内にやり遂げました。



(右)カヌー体験  
(下)炊飯



**第5回「伝統文化体験」**  
(松ヶ原)  
しめ縄作りを一から行い、伝統文化を体験しました。また、しめ縄を飾る意味などを学びました。



(上)しめ縄作り

**第6回「歩み」**  
(国立三瓶青少年交流の家)  
歩くスキーでは、仲間の協力のもと何度も挑戦しました。また、次回プログラムの企画を参加者だけで行いました。



(上)歩くスキー体験  
(左)七宝焼作り



(左)企画発表



**第7回「まとめ」**  
(阿多田島)  
3月開催予定

## 三ツ石シニアクラブ 「広島県いきいき地域づくり賞」を受賞



広島県内で自主的な地域づくり活動を展開し、地域振興や地域活性化に貢献している団体を表彰する「広島県いきいき地域づくり賞」。この賞に、三ツ石町の「三ツ石シニアクラブ」が選ばれ、1月21日、広島県庁で表彰式が行われました。

表彰式には前会長の松川公三さんが出席し、湯崎英彦県知事から表彰状を授与されました。

三ツ石シニアクラブは、三ツ石地区でさまざまな活動を行っており、介護予防を目的とした筋力トレーニング教室の開催、高齢者のふれあいの場づくり、タウン誌の発行など、住民同士の交流を深めながら、住民が元気で安心して暮らせる地域づくりに取り組んでおり、そうした自主的で継続的な活動が評価されました。

## おとなの本

「名もなき花の」



吉永 南央 著

小蔵屋を営むお草さんが珈琲を仕入れるミトモ珈琲商会が代替わり。事務的で冷たい感じを受ける2代目の女社長には、小蔵屋の近くに出店する計画が…。



市立図書館ホームページアドレス  
<http://www.tosho.otake.hiroshima.jp>  
携帯アドレス  
<http://www.tosho.otake.hiroshima.jp/mobile>  
問い合わせ ☎5338 ㊟8005

3月 (MARCH)						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

■白字は図書館の休館日。○はおはなし会の日。

### イベント紹介

- (図書館2階ギャラリー1)  
**おひざにだっこのおはなし会**  
3月8日(金) 10時30分 (対象 赤ちゃん向き)
- (図書館2階ギャラリー3)  
**親子で楽しむおはなし会**  
3月8日(金) 11時 (対象 1歳から)
- (図書館1階おはなしコーナー)  
**おはなし会**  
3月16日(土) 10時30分~11時10分  
(対象 幼児・小学生)

### 展示コーナー

- 展示コーナー**  
ザ・仕事! (一般向き)
- ともだち (児童向き)

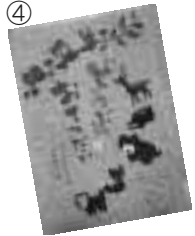
## こどもの本

「もつと生きたい!」



池田 まき子 著

あなたは、臓器をあげますか? 臓器をもらいたいですか? 家族の臓器を提供しますか? 臓器移植を受けたふたりの少女の闘病を追った、人の命について考えるノンフィクション。



① 「雨ふる本屋の雨ふらし」

日向 理恵子 作

② 「ロージーとムサパバからの手紙」

ミヒヤエル・テコック 作

③ 「千年もみじ」

最上 一平 文

④ 「どうぶつのおてつだい」

ビーゲンセン 作

① 「展覧会いまだ準備中」

山本 幸久

② 「戦国時代の余談のよだん」

和田 竜

③ 「終わりの感覚」

ジュリアン・バーンス

④ 「戦国の貧乏天皇」

渡邊 大門